



いっ ぽ さ だく しよ かん そう ぶん  
 なつ やす しゆく だい  
**一歩差がつく読書感想文で、  
 夏休みの宿題もばっちり!**

か だい かい けつ  
**課題解決の  
 ヒケツ**

さ  
**差がつくポイント**

- 1%の小学生だけが知っていることを伝えられる。
- 読書メモで、書きたいことがスラスラ出てくる。
- メモの順番で書けば、構成が整った作文が書ける。

つぎ  
**次の3つのステップで取り組んでみましょう。**

**ステップ 1**

どく しよ  
**読書メモの**

しつ もん こた  
**①～⑥の質問に答える。**  
 (書けるところだけでOK)

**ステップ 2**

か  
**書きたいものを**

えら  
**①～⑥から選ぶ。**  
 (□に✓をつける)

**ステップ 3**

かんが り ゆう じ ぶん  
**考えた理由や自分の**

たい けん か  
**体験とつなげながら書く。**

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 99%の小学生は気づいていないけど、自分が気づいていることはどんなこと?	⑤ この本を読む前と読んだ後で、なにか変わったことはあるかな?	④ これから、どんな時に「ヒケツ」を使っていきたい?	③ あの時に「ヒケツ」を使えばよかった、と思う出来事はある?	② 初めて知ったこと、おどろいたことはどんなこと?	① 友だちや家族に教えたいと思ったのはどんなこと?

**読書メモ**

感想文の題名  
 にもおすすめ

おうちの方へ

「99%の小学生は気づいていない!？」シリーズは小学生向け学習読み物なので、「何を学んだか」ということ中心にした読書感想文を書くのがおすすめです。この読書メモではその気づきにつながるような質問をあげています。お子さまが書くのに困っているようでしたら、おうちのかたの気づきや感想、質問を伝えてみてください。多面的な視点で内容を理解し、自分なりに考えることにつながり、読書感想文も書きやすくなります。本を通して親子で対話をするこも、体験の一つとなり、とても有効です。ぜひお子さまと一緒に本書をお読みください。



いっ ぽ さ だく しよ かん そう ぶん  
 なつ やす しゅく だい  
**一歩差がつく読書感想文で、  
 夏休みの宿題もばっちり!**

とう けい  
**統計グラフの  
 カラクリ**

さ  
**差がつくポイント**

- 1%の小学生だけが知っていることを伝えられる。
- 読書メモで、書きたいことがスラスラ出てくる。
- メモの順番で書けば、構成が整った作文が書ける。

つぎ  
**次の3つのステップで取り組んでみましょう。**

**ステップ 1**

どく しよ  
**読書メモの**

しつ もん こた  
**①～⑥の質問に答える。**  
 (書けるところだけでOK)

**ステップ 2**

か  
**書きたいものを**

えら  
**①～⑥から選ぶ。**  
 (□に✓をつける)

**ステップ 3**

かんが り ゆう じ ぶん  
**考えた理由や自分の**

たい けん か  
**体験とつなげながら書く。**

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 99%の小学生は気づいていないけど、自分が気づいていることはどんなこと?	⑤ グラフにだまされないようにするにはどのようなことに注意すればよいか?	④ これから、どのようなことに統計グラフを使っていきたい?	③ あなたが統計グラフを使いこなせるようになるためには、どのようなことが必要だと思った?	② 表やグラフにまとめると、どのようなよいことがある?	① 友だちや家族に教えたいと思ったのはどんなこと?

**読書メモ**

感想文の題名  
 にもおすすめ

おうちの方へ

「99%の小学生は気づいていない!？」シリーズは小学生向け学習読み物なので、「何を学んだか」ということ中心にした読書感想文を書くのがおすすめです。この読書メモではその気づきにつながるような質問をあげています。お子さまが書くのに困っているようでしたら、おうちのかたの気づきや感想、質問を伝えてみてください。多面的な視点で内容を理解し、自分なりに考えることにつながり、読書感想文も書きやすくなります。本を通して親子で対話をすることも、体験の一つとなり、とても有効です。ぜひお子さまと一緒に本書をお読みください。



いっ ぽ さ だく しよ かん そう ぶん  
 なつ やす しゆく だい  
**一歩差がつく読書感想文で、  
 夏休みの宿題もばっちり!**

よ 読み取る  
 と ちカラ

さ  
 差がつくポイント

- 1%の小学生だけが知っていることを伝えられる。
- 読書メモで、書きたいことがスラスラ出てくる。
- メモの順番で書けば、構成が整った作文が書ける。

つぎ  
 次の3つのステップで取り組んでみましょう。

ステップ 1

どく しよ  
 読書メモの

- ①～⑥の質問に答える。  
 (書けるところだけでOK)

ステップ 2

か  
 書きたいものを

- ①～⑥から選ぶ。  
 (□に✓をつける)

ステップ 3

かんが り ゆう じ ぶん  
 考えた理由や自分の

- 体験とつなげながら書く。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 99%の小学生は気づいていないけど、自分が気づいていることはどんなこと?	⑤ この本を読む前と読んだ後で、なにか変わったことはあるかな?	④ これから、どんな時に「読み取るチカラ」を使っていきたい?	③ あなたが「読み取るチカラ」を発揮した!と思う出来事はある?	② 初めて知ったこと、おどろいたことはどんなこと?	① 友だちや家族に教えたいと思ったのはどんなこと?

読書メモ

感想文の題名  
 にもおすすめ

おうちの方へ

「99%の小学生は気づいていない!？」シリーズは小学生向け学習読み物なので、「何を学んだか」ということ中心にした読書感想文を書くのがおすすめです。この読書メモではその気づきにつながるような質問をあげています。お子さまが書くのに困っているようでしたら、おうちのかたの気づきや感想、質問を伝えてみてください。多面的な視点で内容を理解し、自分なりに考えることにつながり、読書感想文も書きやすくなります。本を通して親子で対話をすることも、体験の一つとなり、とても有効です。ぜひお子さまと一緒に本書をお読みください。



いっ ぽ さ だく しよ かん そう ぶん  
 なつ やす しゆく だい  
**一歩差がつく読書感想文で、  
 夏休みの宿題もばっちり!**

かね しゃ かい  
**お金と社会の  
 ミライ**

さ  
 差がつくポイント

- 1%の小学生だけが知っていることを伝えられる。
- 読書メモで、書きたいことがスラスラ出てくる。
- メモの順番で書けば、構成が整った作文が書ける。

つぎ  
 次の3つのステップで取り組んでみましょう。

ステップ 1

どく しよ  
 読書メモの

①～⑥の質問に答える。  
 (書けるところだけでOK)

ステップ 2

か  
 書きたいものを

①～⑥から選ぶ。  
 (□に✓をつける)

ステップ 3

かんが り ゆう じ ぶん  
 考えた理由や自分の

体験とつなげながら書く。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 99%の小学生は気づいていないけど、自分が気づいていることはどんなこと?	⑤ この本を読んだ後で、おこづかいの使い方意識するようになったことはある?	④ 将来(ミライ)に向けて、どんなお金の使い方をしてみたい?	③ あなたがおこづかいを使ってよかったと満足した出来事はある?	② ミライを考えたお金の使い方、一番心に残ったのはどんなこと?	① 友だちや家族に教えたいと思ったのはどんなこと?

読書メモ

感想文の題名  
 にもおすすめ

おうちの方へ

「99%の小学生は気づいていない!？」シリーズは小学生向け学習読み物なので、「何を学んだか」ということ中心にした読書感想文を書くのがおすすめです。この読書メモではその気づきにつながるような質問をあげています。お子さまが書くのに困っているようでしたら、おうちのかたの気づきや感想、質問を伝えてみてください。多面的な視点で内容を理解し、自分なりに考えることにつながり、読書感想文も書きやすくなります。本を通して親子で対話をするこも、体験の一つとなり、とても有効です。ぜひお子さまと一緒に本書をお読みください。



いっ ぼ さ だく しよ かん そう ぶん  
**一歩差がつく読書感想文で、**  
 なつ やす しゅく だい  
**夏休みの宿題もばっちり!**

プログラミング  
 の創造力

さ  
 差がつくポイント

- 1%の小学生だけが知っていることを伝えられる。
- 読書メモで、書きたいことがスラスラ出てくる。
- メモの順番で書けば、構成が整った作文が書ける。

つぎ  
 次の3つのステップで取り組んでみましょう。

ステップ 1

どく しよ  
 読書メモの

①～⑥の質問に答える。  
 (書けるところだけでOK)

ステップ 2

か  
 書きたいものを

①～⑥から選ぶ。  
 (□に✓をつける)

ステップ 3

かんが り ゆう じ ぶん  
 考えた理由や自分の

体験とつなげながら書く。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 99%の小学生は気づいていないけど、自分が気づいていることはどんなこと?	⑤ 自分の生活の中で、プログラミングの考え方が活かせることはあるかな?	④ プログラミングで、将来どんなことをしてみたい?	③ あなたならポットにどんなことをプログラミングする?	② ポット(コンピュータ)と人間とのちがいはどんなところ?	① 友だちや家族に教えたいと思ったのはどんなこと?

読書メモ

感想文の題名  
 にもおすすめ

おうちの方へ

「99%の小学生は気づいていない!？」シリーズは小学生向け学習読み物なので、「何を学んだか」ということ中心にした読書感想文を書くのがおすすめです。この読書メモではその気づきにつながるような質問をあげています。お子さまが書くのに困っているようでしたら、おうちのかたの気づきや感想、質問を伝えてみてください。多面的な視点で内容を理解し、自分なりに考えることにつながり、読書感想文も書きやすくなります。本を通して親子で対話をすることも、体験の一つとなり、とても有効です。ぜひお子さまと一緒に本書をお読みください。